

別記様式第1号の7（第33条の18関係）

工事整備対象設備等着工届出書

年 ① 月 日							
② 稲城消防署長 殿							
届出者 ③ 住所 _____ 氏名 _____							
④	工 事 の 場 所						
⑤	工 事 を 行 う 防 火 対 象 物 の 名 称						
⑥	工事整備対象設備等の種類						
⑦	工等 工事の 整備 工事 対象 施設 工事 設置 工事 整備者	住 所	電 話 ()				
	氏 名 〔法人の場合は名称〕 及び代表者氏名						
⑧	消 防 設 備 士 免 状 の 種 類 及 び 指 定 区 分	種 類 等	交 知 付 事	交 付 年 月 日	講 習 受 講 状 況		
		甲 ・ 種 類	都 道 府 県	交 付 番 号	受 講 地	受 講 年 月	
		乙	都 道 府 県	年 月 日 第 号	都 道 府 県	年 月	
⑨	工 事 の 種 別	1 新設 2 増設 3 移設 4 取替え 5 改造 6 その他					
⑩	着 工 予 定 日	⑪ 完 成 予 定 日					
受 付 欄※				経 過 欄※			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 工事の種別の欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

【記入要領】

①届出日

届出日を記入してください。

②届出先

稲城消防署長と記入してください。

③届出者

消防設備士の住所及び氏名を記入してください。

④工事の場所

工事を行う防火対象物の所在地（テナントの場合は、テナントの所在地）を記入してください。

⑤工事を行う防火対象物の名称

工事を行う防火対象物の名称を記入してください。

※ テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントが入る階を記入するとともに、テナント名をカッコ書きで記入してください。

<記入例>

〇〇ビル3階（□□テナント）

⑥工事整備対象設備等の種類

消防法施行令第7条に規定されている消防用設備等の種類又は消防法第17条第3項に規定されている特殊消防用設備等の種類を記入してください。

⑦工事整備等対象設備等の工事施工者

「住所」欄

工事整備対象設備等の工事施工者の住所を記入してください。

「氏名」欄

工事整備対象設備等の工事施工者の氏名を記入してください。

※ 法人の場合は、法人名及び役職名を併記してください。

⑧消防設備士

「住所」欄

消防設備士の住所を記入してください。

「氏名」欄

消防設備士の氏名を記入してください。

「免状の種類及び指定区分」欄

当該工事に係る消防設備士免状の種類等、交付状況及び講習受講状況を記入してください。

⑨工事の種別

次の工事の種別のうち、該当するものを○で囲んでください。

(1) 新設

防火対象物（新築のものを含む。）に従前設けられてないものを新たに設けること。

(2) 増設

防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を付加すること。

(3) 移設

防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の全部又は一部の設置位置を変えること。

(4) 取替え

防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を既設のものと同等の種類・機能・性能等を有するものに交換すること。

(5) 改造

防火対象物に設置されているものについて、その構成機器・装置等の一部を付加もしくは交換し、又は取り外して構成・機能・性能を変えること。（「取替え」に該当するものを除く。）

(6) その他

上記以外

⑩着工予定日

設置に係る工事に着手する予定の日を記入してください。

⑪完成予定日

設置に係る工事が完了する予定の日を記入してください。